

わくわく倶楽部

江口グループ

第212号

令和7年3月発行

100年の歩みと未来への誓い—— 江口組が守る小松市と石川県の暮らし

江口グループ 代表取締役社長 江口 充



皆さん、こんにちは。毎月わくわく倶楽部ニュースレターを読んでいただき、ありがとうございます。今月は、私たち江口組が創業以来大切にしてきた想いと、これからの未来に向けた取り組みについてお話ししたいと思います。

江口組は石川県小松市を拠点に、道路や橋、河川、上下水道などの土木工事を手がける建設会社です。おかげさまで今年で創業104年となりました。

「土木って、いったいどんな仕事?」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、皆さんの毎日の暮らしを守り、豊かにするために欠かせない仕事です。普段、何気なく使っている道路や橋、蛇口をひねれば出る水道、そして災害時にはいち早く現場に駆けつけて復旧を行う。これらすべてを担うのが土木の現場なのです。

創業以来100年、江口組は小松市、そして石川県の皆さんの生活を支えるために奔走してきました。日常ではあまり意識されないかもしれませんが、“当たり前”を当たり前機能させることが、土木の最大の使命であり、私たちが守り続けてきた信念でもあります。

私たち江口組がこれほど長く続けてこられたのは、社員一人ひとりの誇りと責任感、そして何よりも地域の皆さんとの強い絆があったからこそです。

たとえば、2024年の元日に発生した能登半島地震では、石川県建設業協会の一員として、震災直後から珠洲市での道路啓開作業に参加しました。水も電気も食料も乏しい状況の中、社員たちは「能登のために頑張りたい」という熱い想いを胸に、少しでも早く道路を通せるよう奔走してくれました。その姿を見るたび、私はこの仕事に関わることの意義と誇りを改めて実感します。

また、小松市を中心に行う日常の工事も、街の未来を支える重要な役割を担っています。新しい道路が開通すると、人や物が活発に動き、地域全体がより便利で魅力

的になります。堤防を強化することで、次の豪雨から住民の方々を守ることもできます。

こうした取り組みの積み重ねこそが、創業以来100年にわたって受け継がれてきた「皆さんの暮らしを守り、豊かにする」という江口組の精神なのです。

さて、100年の歴史を重ねてきた今、江口組は次の100年に向けて新たな一歩を踏み出そうとしています。

まずは、変わらずに小松市や石川県の皆さんの生活を守るため、高品質かつ安全な工事を追求し続けます。さらに、ICTやデジタル技術を活用することで、これまで以上に効率的で持続可能な施工体制を築き上げたいと考えています。

人材の育成にも積極的に取り組む所存です。土木は「人」が中心となって進める仕事ですから、若い世代がそのやりがいと面白さを感じられるよう、未経験者にも優しい教育環境を整えています。

私たちの仕事を身近に感じてもらうためにも、SNSを活用した情報発信や、学校や異業種との連携による幅広い学びの場を作ることに力を入れていきます。

さらに、江口組ならではの「独自化」も進めていきます。工事現場を見たときに「これは江口組が手がけたものだ」と、ひと目で分かるようなブランディングを強化し、“地域の顔”となる存在感を高めていきたいと思っています。そして何より、皆さんと共に歩み、共に地域を盛り上げていく、その姿勢こそが、私たちの変わらぬ信条です。

これからも小松市、そして石川県の未来を築くために、江口組は全力を尽くしてまいります。創業100年を超えても、私たちの想いは変わりません。皆さんの暮らしを支え、そして一緒に豊かさを育んでいく存在でありたいと願っています。

今後とも、どうぞ江口組をよろしく願いいたします。

江口グループ現場だより

100年の歴史を刻む、新しい看板が完成しました!

皆 さん、こんにちは! 広報部のしょうげんです。
この度、本社の看板が新しくなりました!

今回の看板には、江口組がこれまで手掛けてきた【梯川】【安宅海岸】【小松天満宮】【北陸新幹線】そして小松市の風景が描かれています。

これらの風景は、100年にわたり私たちが積み重ねてきた歴史と実績を象徴し、創業以来ずっと地域の発展と安心・安全を支えてきた証でもあります。

看 板を作るにあたって、大切にすることは3つあります。

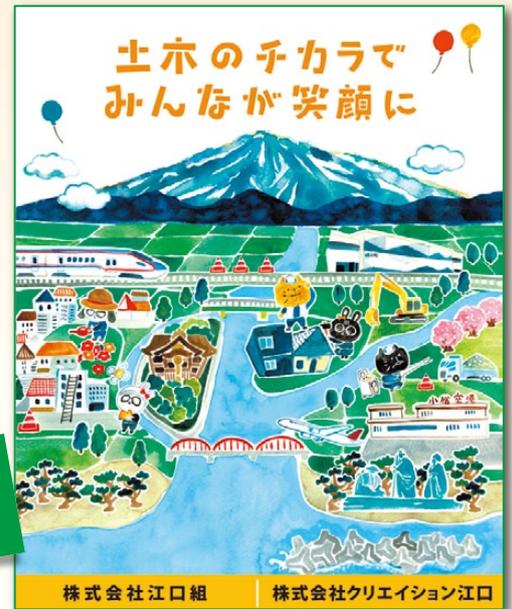
- ・小松市の街並みを取り入れる
- ・江口組が施工した場所を入れる
- ・立ち止まって見てもらえるようなデザインにする

地域の皆様に向けた看板ではありますが、実は社員にとっても大きな意味を持つものです。これまで自分たちが携わった工事を目にする事で、「築いてきたもの大きさ」を実感し、「誇り」や「やりがい」を改めて感じてもらえた

ら嬉しいです。そして、これからも仲間と共に力を合わせ、より良い街づくりに貢献していこう!という気持ちを持ってもらえたらと思います。

そして何より、地域の皆様に「江口組がいるから安心!」と思っていただけで存在であり続けたいです。

本社の近くにお越しの際は、ぜひ新しくなった看板を見てみてくださいね♪



いろんな人の意見を聞き、全社員の思いが込められた看板になりました♪

大高建設さん第2回意見交換会!

最新技術を使った広報活動はとも勉強になりました!

皆 さんこんにちは。広報部のきゆうだです。

先日、大高建設さんが江口組に意見交換会に来てくださいました。大高建設さんは富山県東部・黒部川流域を舞台に土木・建築工事を幅広く手がけ、地域を代表する総合建設企業です。12月に1度、大高建設さんに訪問させていただいたので、今回は第2回意見交換会でした!

ま ずは、お昼に皆さんとカレーの市民アルバへ! 私は毎回アルバのカレーに行くとき「炙りチーズカレー」を食べています。美味しいのでぜひ、食べてみてください♪

そして会社へ戻り、意見交換会を行いました。江口組のSNSは誰に向けて発信しているのか、発信するときのポイント、企業説明会ではどのように説明しているのかなど広報活動や採用活動のお話をしました。また、私たちも大高建設さんのVRやメタバース空間について学ばせていただきました。

メタバース空間について大高建設さんに訪問させていただいた時も話を聞きましたが、改めてすごさを実感し、

私たちが取り入れてみたいと思いました。

最新技術を取り入れた活動などの話を聞くことができ、とても有意義な時間を過ごせました。大高建設さん、ありがとうございました!



大高建設さんのオリジナルキャラクターのグッズもすごくかわいかったです^^



大高建設さんもホームランカレーを食べてお腹いっぱいの様子でした!

このニュースレターの他に、江口組公式SNSでも頻繁に情報を発信しています。いいね、フォロー、登録を



(株)江口組公式 Facebook ページ

www.facebook.com/eguchigumi/

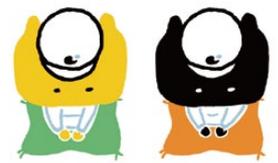


(株)江口組公式 X(旧Twitter)

@eguchigumi



土木・建築・造園・ドライアイス洗浄と江口グループの工事現場を紹介します。
皆様のご近所で見かけた時はよろしくお願ひします(^ ^)/



2025年1月21日は
私のドローンデビュー日です

皆 さんこんにちは。広報部のかわさきです。
去年11月にドローンの資格を取得してから、初めて屋外でドローンを飛ばしてきました!

ドローンの先輩である鳥巢さんが、片山津養浜で撮影を行うと聞き、私も練習させてもらおうと思い、一緒に現場へ向かいました。実技試験は体育館で行ったため、屋外で飛ばすのは今回が初めてでした。しかも海沿いということで、風が強いのでは…?と少し不安でした。しかし、その日は天気恵まれ、風もほとんど吹いていなかったため、安心して飛ばすことができました!

先 輩にアドバイスをもらいながら無事に飛行し、写真や動画の撮影にも挑戦しましたが、やはり先輩のようにスムーズにはいきませんでした。スポーツでは「練習あるのみ!」という言葉をよく聞きますが、ドローンもまさにその通りだと実感しました。

これからも特訓を続け、一人前のドローン操縦士を目指して頑張ります! そして、撮影した写真や動画はSNSにアップしていきますので、お楽しみに~!



海をバックに重機たちが映えるように撮ってみました!

とても緊張しながら操縦していました(笑)



3月はお庭も準備の時期。
「寒の戻り」や「啓蟄」って?

こ んにちは! クリエイション江口 造園部の中田です。
わくわく倶楽部ニューズレターは何年ぶりかの投稿で少々緊張しています。お久しぶりの方、はじめましての皆様、いつもお世話になっているお客様!どうぞよろしくお願い致します。

さ て3月になると冬の寒さにじっと耐えていた草花が一斉に芽吹き始めます。日ごとに温くなる3月ですが、暖かな日が続いた後に、一時的に急に寒くなる「寒の戻り」があることもあります。多くの植物は芽吹いたばかりで霜に当たると新芽が痛んでしまうので寒くなる予報がでたら鉢植えなどは室内に取り込むなど対策をしましょう。

また3月の5~6日ごろは「啓蟄(けいちつ)」といい、冬の間に眠っていた虫たちが活動を始める時期とされています。ちなみに私はこの言葉昨年初めて知りました!

北陸地方はもう少し後になるかと思いますが、テントウムシを見つけたら、餌になるアブラムシがいらないか確認し

てみてください。アブラムシは一気に増えてしまうので少ないうちに気付いて対処できるといいですね。

春 に向けて動植物も動き出しています。世の中も移動や卒業と春に向けての準備の時期です。また大きな変化が特になくても、日常に小さな変化を加えることで新しいチャレンジや、なにかスタートをするそんなきっかけになるような気もします。

皆様にわくわくする素敵な春が訪れますように!



たくさんかわいいお花と香りを楽しませてくれたスイセンなど球根たち。花が咲き終わったら切り取ってあげましょう。

して現場や社内の様子、社内行事、現場監督の働きぶりを見てください!毎日どれかは必ず更新しています!



(株)江口組公式 Instagram
eguchigumi



(株)江口組公式 YouTube
えぐチャンネル!



スタッフ通信

総務部
渡邊 友浩



3月になり、だんだんと春に近づいてきましたが、
まだまだ寒い日が続いています。
今月号もみんなに「冬に食べたい温かい食べ物」
を聞いてみました♪

工事部
鳥巢 智恵美



にんにくらーめん!



広報部
川崎 真綾



クリエイション江口
刀祢 紀大



辛ラーメンです!
あとキムチ鍋もです!

煮込みうどん



鍋

工事部
琴岡 志堂



・お雑煮
・鍋

クリエイション江口
徳田 律平



ご意見・ご感想などがございましたら
SNS または 同封してあります
アンケートハガキにてご連絡下さい!!



発行元

EGUCHI

江口グループ

株式会社 江口組

小松市殿町2丁目66番地
TEL.0761-24-1311(代)
eguchigumi@eguchi-group.co.jp